

スコアシート

配慮項目

環境配慮設計の概要記入欄

建物全体・共用部分
評価点 重み係数 住居・宿泊部分
評価点 重み係数 全体

Q 建築物の環境品質・性能

2.9

Q-1 室内環境

3.1

1 音環境

1.1 騒音

1

暗騒音レベル

2.6

0.15

2.9

1.00

2.8

2

設備騒音対策

3.0

0.40

3.0

0.29

1.2 遮音

1

開口部遮音性能

3.0

1.00

3.0

1.00

2

界壁遮音性能

3.0

0.40

3.7

0.50

3

界床遮音性能(軽量衝撃源)

3.0

1.00

3.0

0.30

4

界床遮音性能(重量衝撃源)

3.0

-

4.0

0.30

1.3 吸音

3.0

-

4.0

0.20

1.0

0.20

1.0

0.21

2 温熱環境

2.1 室温制御

1

室温設定

2.4

0.35

3.0

1.00

2.8

2

負荷変動・過渡制御性

1.8

0.50

3.0

0.71

3

外皮性能

1.0

0.60

-

-

4

ゾーン別制御性

3.0

0.40

3.0

1.00

5

温度・湿度制御

3.0

-

-

-

6

個別制御

-

-

-

-

7

時間外空調

-

-

-

-

8

監視システム

-

-

-

-

2.2 湿度制御

3.0

0.20

3.0

0.29

2.3 空調方式

3.0

0.30

-

-

3 光・視環境

3.1 昼光利用

1

昼光率

2.7

0.25

3.0

1.00

2.9

2

方位別開口

3.0

0.30

3.0

0.35

3

昼光利用設備

3.0

0.60

3.0

0.50

3.2 グレア対策

1

照明器具のグレア

3.0

0.40

3.0

0.30

2

昼光制御

3.0

0.40

3.0

0.20

3.3 照度

1

照度

3.0

0.30

3.0

0.35

2

照度均斉度

1.0

0.15

-

-

3.4 照明制御

1.0

1.00

-

-

3.0

0.25

3.0

0.29

4 空気質環境

4.1 発生源対策

1

化学物質汚染

3.6

0.25

3.7

1.00

3.7

2

アスベスト対策

4.0

0.60

4.0

0.63

3

ダニ・カビ等

4.0

1.00

4.0

1.00

4

レジオネラ対策

-

-

-

-

4.2 換気

1

換気量

3.0

0.40

3.3

0.38

2

自然換気性能

3.0

0.50

3.0

0.33

3

取り入れ外気への配慮

3.0

-

4.0

0.33

4

給気計画

3.0

0.50

3.0

0.33

4.3 運用管理

1

CO₂の監視

-

-

-

-

2

喫煙の制御

3.0

-

-

-

3.0

-

-

-

Q-2 サービス性能

3.4

1 機能性

1.1 機能性・使いやすさ

1

広さ・収納性

3.4

0.40

4.2

1.00

4.0

2

高度情報通信設備対応

3.0

0.60

5.0

0.60

3

バリアフリー計画

3.0

-

5.0

1.00

1.2 心理性・快適性

1

広さ感・景観

3.0

1.00

-

-

2

リフレッシュスペース

4.0

0.40

3.0

0.40

3

内装計画

3.0

-

3.0

0.50

2 耐用性・信頼性

2.1 耐震・免震

1

耐震性

4.0

1.00

3.0

0.50

2

免震・制振性能

2.9

0.31

-

-

2.9

2.2 部品・部材の耐用年数

1

外壁仕上材の補修必要間隔

3.0

0.48

-

-

2

主要内装仕上材の更新必要間隔

3.0

0.80

-

-

3

配管・配線材の更新必要間隔

3.0

0.20

-

-

4

主要設備機器の更新必要間隔

2.7

0.33

-

-

2.3 適切な更新

1

屋上(屋根)・外壁仕上材の更新

3.0

0.29

-

-

2

配管・配線材の更新

3.0

0.12

-

-

3

主要設備機器の更新

3.0

0.29

-

-

2.4 信頼性

1

空調・換気設備

2.0

0.29

-

-

2

給排水・衛生設備

3.0

-

-

-

3

電気設備

3.0

0.19

-

-

4

機械・配管支持方法

3.0

0.20

-

-

5

通信・情報設備

3.0

0.20

-

-

3.0

0.20

-

-

3 対応性・更新性			3.1	0.29	3.1	1.00	3.1
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり		3.0	-	3.2	0.50	
	2 空間の形状・自由さ		3.0	-	4.0	0.60	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	-	2.0	0.40	
	3.3 設備の更新性		3.0	-	3.0	0.50	
	1 空調配管の更新性	構造部材を痛めることなく修繕・更新が可能	3.1	1.00	-	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性		4.0	0.17	-	-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.11	-	-	
	6 バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.2
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.0
LR-1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.4
1 建物の熱負荷抑制			3.0	0.40	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50	-	-	
	2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化		CEC/L=0.63、個別熱源瞬間式給湯器、CEC/EV=1.0	4.0	0.40	-	-	4.0
4 効率的運用			-	-	-	-	-
4.1 モニタリング			3.0	-	-	-	
	4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR-2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 節水		節水コマ、節水型便器の使用	4.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム			3.0	0.67	-	-	
	2 雑排水利用システム		3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材			3.4	0.85	-	-	3.4
2.1 資源の再利用効率			3.6	0.35	-	-	
	1 躯体材料の再利用効率		3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率		パーティクルボードを極力使用する。	5.0	0.33	-	-	
	2.2 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料		有害物質を含む建材を使用していない。	5.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用			3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性			3.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避			3.3	0.18	-	-	
	1 消火剤	ハロン消火剤を一切使用していない。	4.0	0.33	-	-	
2 断熱材			3.0	0.33	-	-	
	3 冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.3
1 大気汚染防止		大気汚染の抑制	4.0	0.10	-	-	4.0
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.10	-	-	3.0
2.1 騒音			3.0	1.00	-	-	
	2.2 振動		-	-	-	-	
2.3 悪臭			-	-	-	-	
3 風害、日照阻害の抑制			1.6	0.15	-	-	1.6
3.1 風害の抑制			1.0	0.70	-	-	
	3.2 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制		広告および反射光の抑制	4.0	0.10	-	-	4.0
5 温熱環境悪化の改善			1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制			2.6	0.25	-	-	2.6
6.1 雨水処理負荷抑制			-	-	-	-	
	6.2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
6.3 交通負荷抑制			3.0	0.33	-	-	
	6.4 廃棄物処理負荷		2.0	0.33	-	-	

■ LR-1 用途別点表		集合住宅	-	-	-	面積按分 総合スコア
		2590 m ²	-	-	-	
1	建物の熱負荷抑制	3.0	-	-	-	3.0
3	設備システムの	-	-	-	-	4.1
	高効率化	4.1	-	-	-	
3.1	空調設備	-	-	-	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	5.0	-	-	-	-
3.4	給湯設備	4.0	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	3.0	-	-	-	-